

令和6年度に開始する基礎研究医プログラムの募集定員について

広島県 医療介護基盤課

1 趣旨・概要

- 基礎医学系の大学院博士課程入学者に占める医師免許取得者の割合を高めるため、基礎医学に意欲がある学生を対象として、臨床研修と基礎研究の両立を可能とする基礎研究医プログラムの募集が令和4年度から開始された。
- 基礎研究医プログラムの定員については、一般の募集定員とは別枠で定員を設定し、一般のマッチングに先行して採用選考が行われる。

2 設置要件及び募集定員設定の考え方

(1) 設置主体

基幹型臨床研修病院である大学病院（本院に限る）であり、直近3年間の研修医の採用実績が平均25人以上であること

(2) 設置要件 次に掲げる要件を満たすこと

- ア プログラム開始時に、所属する基礎医学系の教室を決定し、オリエンテーションを行う。
- イ 選択研修期間に、16週以上、24週未満の基礎医学の教室に所属する期間を用意する。
- ウ 基礎医学研修を開始する前に、臨床研修の到達目標の到達度の評価を行う。
- エ 臨床研修後、4年以内を目途に、作成した基礎医学の論文を、研修管理委員会に提出する。
- オ 臨床研修修了後、プログラム修了者の到達目標の達成度と臨床研修後の進路を管轄地方厚生局に報告する。

(3) 募集定員の設定

原則1名とする。

ただし、次の基準を全て満たしている場合は最大5名まで、1つ基準を満たしていない場合は最大3名まで、3つ以上基準を満たしていない場合は0名とする。

- ア 基礎系の教室を通じて基礎医学研究歴7年以上の複数の指導者が指導できるキャリア支援体制が確保されている。
- イ プログラム修了者に魅力あるキャリアパスを複数提示している。
- ウ 論文指導を行う環境があり、学会発表の機会が用意されている。
- エ 年間受託している基礎医学分野の科学研究費助成事業と国立研究開発法人日本研究開発機構（AMED）対象事業の予算の合計が8,000万円を越えている。
- オ 基礎医学分野でImpact Factor15以上の論文が過去3年間にある。

3 申請内容（設置要件充足状況）

研修プログラム：広島大学病院卒後臨床研修プログラムD（基礎研究医育成・研修コース）

| 設置要件 | | 該当 | 申請内容 |
|-------|-------------------------------------------------|----|--------------------------------------------|
| 2(1) | 基幹型臨床研修病院である大学病院であり、直近3年間の研修医の採用実績が平均25人以上 | ○ | 平均30.7名 (R2:30名, R3:32名, R4:30名) |
| 2(2)ア | プログラム開始時に、所属する基礎医学系の教室を決定しオリエンテーションを行う。 | ○ | 採用時にプログラム責任者との面談実施 |
| 2(2)イ | 選択研修期間に、16週以上24週未満の基礎医学の教室に所属する期間を用意する。 | ○ | 2年次に地域医療（4週）、自由選択科（24～32週）を除く16～24週の基礎研究期間 |
| 2(2)ウ | 基礎医学研修を開始する前に臨床研修の到達目標の到達度の評価を行う。 | ○ | 卒後臨床研修管理委員会において到達目標の到達度評価 |
| 2(2)エ | 臨床研修後、4年以内を目途に作成した基礎医学の論文を研修管理委員会に提出する。 | ○ | 設置要件どおり実施 |
| 2(2)オ | 臨床研修修了後に、プログラム修了者の到達目標の達成度と臨床研修後の進路を地方厚生局に報告する。 | ○ | 設置要件どおり実施 |

4 募集定員

(1) 医療機関名：広島大学病院

(2) 定員：1名（申請：1名）

病院別の定員については、各基幹型研修病院からの申請を基に、医道審議会医師分科会医師臨床研修部会での審議を踏まえて国において定員設定が行われた。

<募集定員基準>

| 基準 | | 該当 | 申請内容 |
|-------|-------------------------------------------------------------------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2(3)ア | 基礎系の教室を通じて基礎医学研究歴7年以上の複数の指導者が指導できるキャリア支援体制が確保されている | ○ | 基礎医学研究歴7年以上の指導医20名 |
| 2(3)イ | プログラム修了者に魅力あるキャリアパスを複数提示している | ○ | <博士号既取得者> 1) 基礎系講座に所属し研究継続 2) 地域病院に所属し大学で基礎研究 3) 日本学術振興会特別研究員 (PD) や海外の postdoctoral fellow <博士号未取得者> 1) 基礎系講座に所属し博士号取得 2) 日本学術振興会特別研究員 (DC) |
| 2(3)ウ | 論文指導を行う環境があり、学会発表の機会が用意されている | ○ | 関連学会（基礎医学）：101 学会 分子病理学（14）、公衆衛生学（14）、分子細胞情報学（12）等 |
| 2(3)エ | 年間受託している基礎医学分野の科学研究費助成事業と国立研究開発法人日本研究開発機構（AMED）対象事業の予算の合計が8,000万円を越えている | ○ | 予算額：1億6,797万円 |
| 2(3)オ | 基礎医学分野で Impact Factor15 以上の論文が過去3年間にある | — | |

5 今後の予定

| 区分/時期 | ～R5.4月 | 4月～5月 | 6月～9月 | 10月～12月 | R6.4月 |
|--------|----------------|---------------|------------------------------------|----------------------------|-------|
| 国 | ●都道府県定員数（1/31） | ●結果報告 | | | |
| 県 | ●募集定員数決定通知 | ●選考結果報告 | | | |
| 臨床研修病院 | 基礎研究 | ●募集要項公開・病院見学等 | ●大学院入試（受験者のみ） | | ●研修開始 |
| | 臨床研修 | | マッチング参加登録開始（6月上旬） マッチング中間公表（9月） | ◎マッチング結果公表（10月） ●2次募集開始 | |